

令和5年度 特別支援学級 i 組 学級経営方針

学級主任 泉崎 和恵

- 1 生徒数 1年8名（男子5名、女子3名）、2年4名（男子3名、女子1名）、
3年7名（男子3名、女子4名）、計19名

2 特別支援学級指導目標

- ① 基礎・基本の定着に努め、学力の向上を図る
- ② 未知の状況にも対応できる判断力、表現力を身に付ける
- ③ 基本的な生活習慣を身に付け、身辺自立の確立に努める
- ④ ちがいを認め合い、他者と共感・協働できる豊かな心の育成を目指す
- ⑤ 食や健康に対する知識とともに、基礎体力の向上に努め、健康な体をつくる

3 指導の重点

- ① 挨拶や返事がしっかりできるようにする
- ② 身のことが自分でできるようにする
- ③ ルールやマナーを守って生活できるようにする
- ④ 仲間を思いやり、お互いに助け合う心を育てる
- ⑤ 「生きる力」につながる知識を身に付ける
- ⑥ 根気や集中力を養い、自分の力を精一杯出せるようにする
- ⑦ 自ら考え、行動する力を育てる
- ⑧ 健康を維持するために体力作りに励む

4 学級経営の方策

- ① 生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、障害の状態や発達段階に応じたきめ細やかな指導を行う
- ② 教育活動を通して生徒を積極的に「見取り」、生徒の活動に対し「価値づけ」を行う
- ③ 教員、講師、介助員、理学療法士、言語聴覚士が連携、協力、情報共有し、チーム i としての対応を行う
- ④ 生徒の状況を的確に把握し、生徒指導主任、管理職への報告、連絡、相談を行う
- ⑤ 学校行事、総合的な学習の時間等を通して、通常学級の生徒と交流を推進する
- ⑥ 学級通信、連絡帳などを活用し、家庭との連携をとり、保護者との信頼関係の確立に努める